

No. 15 大多喜町アーバンスポーツ推進計画策定支援業務委託に係る公募型プロポーザル

について

(令和6年5月受付)

内容	大多喜町アーバンスポーツ推進計画策定支援業務委託に係る公募型プロポーザル中止を希望します。アーバンスポーツを推進されているようですが大多喜町町民の利益には繋がりません。町内の騒音や生活環境の悪変が懸念される為、断固反対です。 パンプトラック施設を作っても移住・定住は見込めません。なぜなら現在地方に移住を考えている人達が求めているのは豊かな自然の中で安心して生活できる環境、子育てできる環境だからです。そして持続可能な暮らしができる場を求めています。コンクリートで固めることは持続可能ではありません。移住希望者、定住予定者の求めているものと町が提案しているものは相反しています。 都会的なものは都会でやればいい。私の子ども達はアーバンスポーツはやりたくないそうです。残された美しい自然豊かな里山を7代先まで残していけるよう、大多喜町の品格に合う事や、大人から子どもまで多くの町民が望み喜ぶ事に町の大切な税金を使って頂きたい。的外れで無駄な事業は未来の子ども達への負の遺産です。 地球は私達大人が未来の子ども達から借りている大切な資源という事を忘れてはなりません。「今だけ良ければ良い、金がもうかれば良い、自分だけ良ければ良い」という大人の強欲、傲慢さが自然という大切な資源を破壊します。 これからも大多喜町が自然豊かで安心して日々の生活が送れる環境であり続けることを強く求めます。
回答	大多喜町アーバンスポーツ推進計画策定支援業務委託に係る公募型プロポーザルについての「町長への手紙」の内容につきまして、次のとおり

ご回答申し上げます。

貴重なご意見を賜り、誠にありがとうございます。町民の皆様の声は、私たちの計画において非常に重要なものであり、真摯に受け止めております。

アーバンスポーツ施設の整備に関しましては、町の交流人口の増加や経済の活性化を目指すと共に、スポーツを通じた健康社会の実現と観光振興を図ることを目的としております。自然と地形を活かしたサイクルスポーツの推進は、町をスポーツの町としての認知度を高めることにも繋がります。また、サイクルスポーツのメッカとしての地位を確立することで、多くの方々にとって魅力的な目的地となることを期待しております。

私たちは、町の美しい自然環境を守りつつ、新たな価値を創造することが可能だと信じております。施設の設計にあたっては、環境への影響を最小限に抑えるよう努め、町民の皆様が望む安心して生活できる環境を損なわないよう配慮してまいります。

町民の皆様の様々な意見を反映させながら、町の将来にとって最善の道を模索していく所存です。今後も、皆様からのご意見をお聞かせいただきながら、町の発展に努めてまいります。